



## 2025年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年7月31日

上場会社名 AREホールディングス株式会社 上場取引所 東  
コード番号 5857 URL <https://www.asahiholdings.com>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 東浦 知哉  
問合せ先責任者 (役職名) 企画部長 (氏名) 西藤 慈郎 TEL 03-6270-1833  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績 (2024年4月1日～2024年6月30日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	92,300	47.5	3,617	47.0	3,796	49.3	3,197	33.4	3,197	33.4	8,249	△22.8
2024年3月期第1四半期	62,582	—	2,461	—	2,543	—	2,396	△43.9	2,396	△43.9	10,688	19.1

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	41.83	37.99
2024年3月期第1四半期	31.26	28.56

(注) 当社は、2024年3月期において、当社の連結子会社であったジャパンウエスト株式会社を株式交換完全子会社、株式会社レナタスを株式交換完全親会社とする株式交換を行ったため、ジャパンウエスト株式会社の事業を非継続事業に分類しております。これにより、2024年3月期第1四半期の売上収益、営業利益、税引前利益は非継続事業を除いた継続事業の金額を表示しております。

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	384,503	130,397	130,397	33.9
2024年3月期	317,998	126,476	126,476	39.8

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	45.00	—	45.00	90.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期 (予想)	—	40.00	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	180,000	24.8	8,500	49.1	8,300	40.7	6,304	19.9	82.66
通期	370,000	14.8	18,000	45.5	17,600	41.6	13,148	△46.3	172.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期1Q	79,708,688株	2024年3月期	79,708,688株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	3,563,054株	2024年3月期	3,065,554株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期1Q	76,433,500株	2024年3月期1Q	76,643,211株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・決算補足説明資料は、当社ホームページに掲載する予定であります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	3
(2) 要約四半期連結損益計算書 .....	5
(3) 要約四半期連結包括利益計算書 .....	6
(4) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	7
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
セグメント情報 .....	10
継続企業の前提に関する注記 .....	10
重要な後発事象 .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間の業績については、以下のとおりでした。

売上収益	92,300百万円 (前年同期比29,717百万円増、47.5%増)
営業利益	3,617百万円 (前年同期比1,156百万円増、47.0%増)
税引前四半期利益	3,796百万円 (前年同期比1,253百万円増、49.3%増)
親会社の所有者に帰属する四半期利益	3,197百万円 (前年同期比801百万円増、33.4%増)

貴金属リサイクル事業に関しては、金価格の上昇を背景に金の回収量が増加しました。パラジウム・プラチナ・ロジウムのそれぞれの回収量は前年同期比で横ばい、または微増でありました。前年同期において、ロジウムの価格下落による損失が発生しましたが、当四半期において、ロジウムの価格下落による損失は発生しておりません。北米精錬事業に関しては、加工製品の販売量は前年同期比できわめて低水準でありましたが、精錬事業およびトレーディング事業は堅調に推移しました。以上の結果、貴金属事業セグメントの売上収益および営業利益は前年同期比で増加しました。

環境保全事業に関しては、前第1四半期連結累計期間の業績において非継続事業に分類されたジャパンウェイスト株式会社の売上収益および営業利益が含まれない一方、当第1四半期連結累計期間の業績において株式会社レナタスの持分法投資損益が営業利益に含まれております。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

#### ①資産、負債及び資本の状況

##### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は384,503百万円となり、前連結会計年度末に比べ66,504百万円増加いたしました。これは主に、営業債権及びその他の債権が38,728百万円、棚卸資産が23,372百万円増加したことによるものであります。

##### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は254,105百万円となり、前連結会計年度末に比べ62,583百万円増加いたしました。これは主に、社債及び借入金が61,212百万円増加したことによるものであります。

##### (資本)

当第1四半期連結会計期間末における資本合計は130,397百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,921百万円増加いたしました。これは主に、四半期包括利益による増加8,249百万円、剰余金の配当による減少3,448百万円によるものであります。

この結果、親会社所有者帰属持分比率は33.9% (前連結会計年度末は39.8%) となりました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期利益3,796百万円に減価償却費及び償却費692百万円を加え、棚卸資産の増加額23,354百万円、営業債権及びその他の債権の増加額48,312百万円、営業債務及びその他の債務等の増加額42,451百万円、利息及び配当金の受取額17,204百万円、法人所得税の支払額2,161百万円等を加減した結果、499百万円の増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出833百万円、貸付けによる支出3,164百万円があった一方、貸付金の回収による収入5,364百万円等により、1,259百万円の増加となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の純増加額11,118百万円、自己株式の取得による支出999百万円、配当金の支払いによる支出3,426百万円等により、6,654百万円の増加となりました。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比較して7,638百万円増加し、14,520百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、2024年4月25日の「2024年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想通りであり、変更はありません。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (2024年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	6,881	14,520
営業債権及びその他の債権	155,268	193,997
棚卸資産	33,879	57,252
未収法人所得税	77	210
その他の金融資産	17,763	16,612
その他の流動資産	39,903	35,199
流動資産合計	253,773	317,792
非流動資産		
有形固定資産	33,192	35,818
のれん	19	19
無形資産	1,580	1,519
持分法で会計処理されている投資	27,665	28,139
繰延税金資産	5	275
退職給付に係る資産	186	232
金融資産	1,506	604
その他の非流動資産	68	101
非流動資産合計	64,224	66,711
資産合計	317,998	384,503

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (2024年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	27,180	30,548
社債及び借入金	69,970	131,577
未払法人所得税	2,387	318
その他の金融負債	6,465	1,848
引当金	1,302	922
その他の流動負債	5,694	8,664
流動負債合計	113,001	173,879
非流動負債		
社債及び借入金	71,190	70,796
繰延税金負債	4,432	6,211
退職給付に係る負債	99	108
その他の金融負債	2,798	3,108
非流動負債合計	78,521	80,225
負債合計	191,522	254,105
資本		
資本金	7,790	7,790
資本剰余金	12,245	12,366
自己株式	△5,925	△6,925
利益剰余金	113,837	113,606
その他の資本の構成要素	△1,471	3,559
親会社の所有者に帰属する持分合計	126,476	130,397
資本合計	126,476	130,397
負債及び資本合計	317,998	384,503

## (2) 要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
継続事業		
売上収益	62,582	92,300
売上原価	△58,169	△87,107
売上総利益	4,413	5,192
販売費及び一般管理費	△1,989	△2,092
その他の営業収益	46	48
その他の営業費用	△9	△3
持分法による投資損益 (△は損失)	—	473
営業利益	2,461	3,617
金融収益	565	551
金融費用	△483	△372
税引前四半期利益	2,543	3,796
法人所得税費用	△515	△598
継続事業からの四半期利益	2,027	3,197
非継続事業		
非継続事業からの四半期利益	368	—
四半期利益	2,396	3,197
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	2,396	3,197
非支配持分	—	—
四半期利益	2,396	3,197
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益 (円)		
継続事業	26.46	41.83
非継続事業	4.81	—
合計	31.26	41.83
希薄化後1株当たり四半期利益 (円)		
継続事業	24.29	37.99
非継続事業	4.27	—
合計	28.56	37.99

## (3) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期利益	2,396	3,197
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	△45	20
純損益に振り替えられることのない項目合計	△45	20
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	5,891	3,399
在外営業活動体の換算差額	2,447	1,631
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	8,338	5,031
税引後その他の包括利益	8,292	5,051
四半期包括利益	10,688	8,249
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	10,688	8,249
非支配持分	—	—
四半期包括利益	10,688	8,249



## (4) 要約四半期連結持分変動計算書

## 親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	
					在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年4月1日時点の残高	7,790	12,103	△5,925	96,319	△886	△2,443
四半期利益	—	—	—	2,396	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	2,447	5,891
四半期包括利益合計	—	—	—	2,396	2,447	5,891
自己株式の取得	—	—	△0	—	—	—
配当金	—	—	—	△3,448	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	△45	—	—
株式に基づく報酬取引	—	58	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	58	△0	△3,494	—	—
2023年6月30日時点の残高	7,790	12,162	△5,925	95,220	1,560	3,447

## 親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素			資本合計
	確定給付制度の再測定	合計	合計	
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年4月1日時点の残高	—	△3,330	106,957	106,957
四半期利益	—	—	2,396	2,396
その他の包括利益	△45	8,292	8,292	8,292
四半期包括利益合計	△45	8,292	10,688	10,688
自己株式の取得	—	—	△0	△0
配当金	—	—	△3,448	△3,448
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	45	45	—	—
株式に基づく報酬取引	—	—	58	58
所有者との取引額合計	45	45	△3,390	△3,390
2023年6月30日時点の残高	—	5,007	114,255	114,255

## 親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	
					在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
					百万円	百万円
2024年4月1日時点の残高	7,790	12,245	△5,925	113,837	2,341	△3,813
四半期利益	—	—	—	3,197	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	1,631	3,399
四半期包括利益合計	—	—	—	3,197	1,631	3,399
自己株式の取得	—	—	△999	—	—	—
配当金	—	—	—	△3,448	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	20	—	—
株式に基づく報酬取引	—	120	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	120	△999	△3,428	—	—
2024年6月30日時点の残高	7,790	12,366	△6,925	113,606	3,973	△414

## 親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素			
	確定給付制度の再測定	合計	合計	資本合計
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年4月1日時点の残高	—	△1,471	126,476	126,476
四半期利益	—	—	3,197	3,197
その他の包括利益	20	5,051	5,051	5,051
四半期包括利益合計	20	5,051	8,249	8,249
自己株式の取得	—	—	△999	△999
配当金	—	—	△3,448	△3,448
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	△20	△20	—	—
株式に基づく報酬取引	—	—	120	120
所有者との取引額合計	△20	△20	△4,327	△4,327
2024年6月30日時点の残高	—	3,559	130,397	130,397

## (5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	2,543	3,796
非継続事業からの税引前四半期利益	593	—
減価償却費及び償却費	879	692
金融収益及び金融費用	1,211	1,981
持分法による投資損益(△は益)	—	△473
棚卸資産の増減額(△は増加)	△3,185	△23,354
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	△32,585	△48,312
営業債務及びその他の債務等の増減額(△は減少)	34,892	42,451
その他	207	8,717
小計	4,557	△14,502
利息及び配当金の受取額	92	17,204
利息の支払額	△86	△40
法人所得税の支払額	△1,555	△2,161
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,007	499
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△103	△223
定期預金の払戻による収入	2,735	111
有形固定資産の取得による支出	△975	△833
有形固定資産の売却による収入	3	3
無形資産の取得による支出	△372	△67
貸付けによる支出	△13,264	△3,164
貸付金の回収による収入	21	5,364
その他	△138	68
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,095	1,259
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△24	11,118
長期借入れによる収入	13,737	—
自己株式の取得による支出	△0	△999
配当金の支払額	△3,428	△3,426
その他	△84	△37
財務活動によるキャッシュ・フロー	10,199	6,654
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,964	△774
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△852	7,638
現金及び現金同等物の期首残高	17,952	6,881
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,099	14,520

## (6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

## (セグメント情報)

## (1) 報告セグメントの概要

当社グループの事業セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は純粋持株会社としてグループ全体の戦略機能を担い、各事業会社は貴金属・希少金属等のリサイクル及び精錬・加工事業、産業廃棄物処理その他の環境保全事業に従事しております。

したがって、当社グループは、事業部門を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「貴金属事業」及び「環境保全事業」の2つを報告セグメントとしております。

なお、事業セグメントの集約は行っておりません。

「貴金属事業」は、貴金属含有スクラップ等から、金・銀・パラジウム・プラチナ・ロジウム等の貴金属・希少金属をリサイクルし販売する事業及び金・銀を中心とした貴金属の精錬・加工事業を主たる業務としております。「環境保全事業」は、産業廃棄物の収集運搬及び中間処理を主たる業務としております。

## (2) セグメント収益及び業績

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりであります。

前第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結
	貴金属	環境保全	計				
	百万円	百万円	百万円				
売上収益							
外部収益	62,576	—	62,576	5	62,582	—	62,582
セグメント間収益	—	—	—	—	—	—	—
合計	62,576	—	62,576	5	62,582	—	62,582
セグメント利益（営業利益）	2,523	—	2,523	△62	2,461	—	2,461
金融収益							565
金融費用							△483
税引前四半期利益							2,543

当第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結
	貴金属	環境保全	計				
	百万円	百万円	百万円				
売上収益							
外部収益	92,285	—	92,285	14	92,300	—	92,300
セグメント間収益	—	—	—	—	—	—	—
合計	92,285	—	92,285	14	92,300	—	92,300
セグメント利益（営業利益）	3,225	472	3,697	△79	3,617	—	3,617
金融収益							551
金融費用							△372
税引前四半期利益							3,796

## (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。